さくらっこ便り 2023年 5月20日号

さくらっこ広場通信 第115号

☆来週の「さくらっこ広場」は、高校生の皆さんもご一緒にどうぞ!



2 か月ぶりに、今年度初めてのさくらっこ広場が開かれました。今日は、3 組 9 名の親子の皆さんと学生が 4 名参加しました。1 年生の学生たちは、ちょっと緊張気味でしたが、始まってみたら、子どもたちの楽しい世界に引き込まれていきます。





6月から、食物栄養専攻の学生たちも授業関連で入り、庭の野菜栽培スペースに、何か野菜を植えて、広場の子どもたちと相談して食べよう!と、庄子先生と昨日、話していました。それで、今日は、早速6年生のHくんにまずは、草取りからお願いしたのでした。雨上りだけれど、結構根が張っています。そこへ、庄子先生が庄子家のAくんと一緒に、来てくださいました。去年植えた、ジャガイモが残っていて、病気を持っていたりするので、それは取り除いて・・など、教えてくださいます。





手で抜いた後は、なんと、小型耕運機(福島県の補助金でゲット)を出してきて、、、、すごい!





次は畝を作ります。学生も、H くんもお父さんも初めての経験です。 H くんは、とても器用に畝を作っていて、「私より上手でした」と、学生が感心しています。 黙々と、仕事をこなす職人肌かもしれません。





庄子家のAくんは、ダンゴムシ採集に夢中でした。Hくんに「お兄ちゃん見て」と、見せに行きますが、「ぼく、虫は苦手なの」と、きっぱり断ったところが立派・・と、学生の感想でした。Aくんは、ダンゴムシやテントウムシを採集して、お父さん(庄子先生)に「ここで水槽で飼って」と頼みましたが、「放したほうが、いっぱいエサがあるからね。お父さんは毎日エサはやれないから。」と、説得されて、放しました・・とさ。



Y くん 2 歳 7 か月になりました。お姉さんと外でのボール遊びの後は、じっくりとミニカーで遊びます。お姉さんが、Y くんのお話をよく聞いて、Y くんの世界を一緒に支えているのがわかります。とてもしっかりした気持ちを持って話しています。



R ちゃんは、1歳1か月です。今日は、お父さんも一緒に参加して、3きょうだいとお母さんと、5人で参加してくれました。パパ、ママかどちらかが見えなくなると、泣いて探します。パパも大好き・・パパのほうが好き?・・パパは自信がある様子。



おっと、絵具の用意をしていたら、小さい人たちも興味津々。さてさて・・



さすが H くん 4 歳ダイナミックに・・



Rくん2歳8か月・・ダイナミックに自分で色を作ったり、大きな刷毛で、サッと線を塗ったりします。これまでも何度か、絵具遊びを経験してきているので、とてものびのびと表現する様子です。お姉さんに、絵具のチューブを開けてと頼みます。



すごい、Hくんは手や足裏にも塗って、手形足形もスタンプ!全身で表現します!



W家の作品が完成しました!心躍る、喜びがあふれた作品です。



こちらは、R くんの作品です。なんてすてきな色でしょう。澄み渡るさわやかな流れの様です。R くんご一家は、転勤が決まり、福島最後の思い出に・・とお父さんと参加してくださいました。どうぞ、また、機会があったら、遊びに来てください。お待ちしています!

<5月、6月の予定>

5月27日(土)青空の下であそぼう*短大オープンキャンパス合同

6月3日(土)野菜の苗を植えよう

6月10日(土) 絵具であそぼう

時間:10:00~11:45 場所:桜の聖母短期大学 保育室

*参加ご希望の方は、下記までメールでご連絡ください。

連絡先) 狩野奈緒子(桜の聖母短期大学) naoko-k@ssjc.ac.jp